

冷 害 対 策 の 主 な 取 組 み

. 体 制

- ・ 7月29日 「低温・日照不足対策本部」(本部長：太田農林水産副大臣)の設置(第1回会合7月29日、第2回会合8月27日)
- ・ 9月26日 「災害対策本部」(本部長：亀井農林水産大臣)の設置(第1回会合9月26日、第2回会合12月24日)

. 主 な 対 策

1. 共済金の早期かつ円滑な支払い

- ・ 8月29日 都道府県等に対して、「平成15年夏期の低温、日照不足等による農作物等の被害に係る損害評価及び共済金等の早期支払について」(経営局長通知)を発出
- ・ 9月24日～10月3日
北海道、東北地方に担当官を派遣し、被害状況を調査するとともに、共済金の早期支払いに向けた取組に関して、農業共済団体等を指導
- ・ 11月 品質が低下し、規格外米が相当程度発生した地域(北海道、青森県、岩手県、宮城県、福島県)を対象に「損害評価の特例措置」を実施。
- ・ 12月1日 関係道県等に対して、「平成15年度農作物共済再保険金の支払に関する特別措置要領の制定について」(事務次官依命通知)を発出。
- ・ 12月15日、24日
水稻共済の再保険金の不足額につき、独立行政法人農林漁業信用基金より、つなぎ融資を実施。
- ・ 12月20日 農業共済再保険特別会計農業勘定における再保険金支払枠を拡大するとともに、農業共済組合連合会が独立行政法人農林漁業信用基金から借り入れたつなぎ資金の利子分を補てん(2億円)する補正予算案を閣議決定。(2月9日成立)
- ・ 12月末 被災農家への水稻共済金の支払いを完了。
- ・ 1月19日 「農業共済再保険特別会計の農業勘定における平成15年度の再保険金の支払財源の不足に充てるために行う積立金の歳入への繰入れに関する法律案」を閣議決定。(2月9日成立)

- ・ 2月17日 つなぎ融資額に相当する国の再保険金及び利子分の支払を完了。

2．被災農家の資金需要への対応

- ・ 9月26日 関係金融機関に対して、「本年の低温・日照不足による被害農業者等に対する経営資金等の融通及び既貸付金の償還猶予等について（依頼）」（経営局長通知）を発出
- ・ 10月29日 天災融資法の発動、激甚災害の指定について政令の公布・施行

3．来年度種子の確保

- ・ 8月29日 地方農政局等に対して、「次季作用種子の確保の見通しと今後の対応について」（生産局農産振興課長通知）を発出
- ・ 9月26日 地方農政局等に対して、「稲及び豆類の次季作用種子の確保について」（生産局長通知）を発出
- ・ 12月20日 被災農業者に対する稲及び豆類の次季作用種子の確保支援策の補正予算案（約8億5千万円）閣議決定（2月9日成立）

4．米の安定供給のための集荷・流通対策

- ・ 8月12日 端境期における米の円滑な供給の確保のため平成14年産政府米の販売を開始（総合食料局）
- ・ 8月27日 米流通業者からなる「米の安定供給連絡会議」の設置（総合食料局）（9月26日第2回、10月28日第3回、12月8日第4回）
- ・ 9月3日 自主流通米の調整保管の解除及び14年産政府米の追加販売につき方針決定（総合食料局）
- ・ 9月16日 米の卸・小売価格調査の充実（総合食料局）
- ・ 9月24日 平成15年産新米の品質表示に係る特別調査を開始（消費・安全局）

5．その他の対策

- ・ 7月16日 地方農政局に対して、「当面の水稻作の技術指導について」（消費・安全局植物防疫課長、生産局農産振興課長通知）を発出

- ・ 7月29日 地方農政局等に対して、「低温と日照不足に対する農作物の技術指導について」(消費・安全局長、生産局長)を发出
- ・ 7月29日 地方農政局等に対して、「適切な水管理、河川管理者への協力要請について」指導文書(農村振興局)を发出。
- ・ 7月31日 国土交通省河川局に対して、「かんがい期間の延長等」の協力要請文書(農村振興局)を发出。
- ・ 9月26日 地方農政局等に対して、就労機会の確保の観点から、「台風等被災地域における農業農村整備事業等の執行について」(農村振興局長通知)を发出
- ・ 9月29日 国税庁、総務省に対して、「平成15年の豪雨・台風、地震及び冷害による農作物等の被害に係る課税上の取扱について」(経営局長通知)を发出
- ・ 11月28日 北海道、東北6県における償還が困難となった土地改良負担金等について、翌年度以降繰延べする土地改良区等に対して無利子となるよう利子助成する事業の実施通知を发出(農村振興局)。
- ・ 1月19日 深水かんがい等の冷害対策の実施状況とその効果を基盤整備の視点からとりまとめたパンフレット「冷害に強いほ場づくりのために」を作成(農村振興局)。
- ・ 1月21日 宮城県において、平成15年産水稻の冷害の発生要因や技術対策上の課題についての検証を行うため、シンポジウム「平成15年冷害を徹底検証」(市川農林水産副大臣出席)を開催。

．主な現地視察等

- | | | |
|----------------|-------------------------------|------------------------------|
| ・ 7月30日 | 太田農林水産副大臣 | 福島県下現地調査 |
| ・ 8月1日 | 熊谷農林水産大臣政務官 | 宮城県下現地調査 |
| ・ 8月6日 | 渡辺農林水産大臣政務官 | 青森、岩手県下現地調査 |
| ・ 9月9日
～12日 | 坂野技術総括審議官
山本統計部長
白須生産局長 | 北海道、青森、岩手、山形、
宮城、福島県下現地調査 |
| ・ 10月1日 | 市川農林水産副大臣 | 宮城県下現地調査 |
| ・ 10月1日 | 木村農林水産大臣政務官 | 青森、岩手県下現地調査 |
| ・ 10月22日 | 亀井農林水産大臣 | 宮城県下現地意見交換会 |